

授業科目名	進路指導論	必修	開講年次	2	単位数	2
科目区分	教科に関する科目（生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目）					
サブタイトル	中・高等学校における進路指導概論と指導法	担当者	橋口武信			
講義概要	<p>【概要】 最近、ニートやフリーター、モラトリアムなど、若者の人生観や職業観、勤労観の未発達が社会問題となり、各級学校に於いてキャリア教育（進路指導を含む）の充実が必要とされている。各級学校におけるキャリア教育概論、進路指導法等について講義する。</p> <p>【到達目標】</p> <p>① キャリア教育の意義や内容等について理解する。</p> <p>② キャリア教育の推進方法等について理解する。</p> <p>③ 各級学校における進路指導のあり方や方法について理解する。</p> <p>④ 職場体験や地域との連携の方法について理解する。</p>					
履修条件	特になし					
教科書・参考書	<p>【教科書】講義用の資料はプリントを用意する</p> <p>【参考書】その都度紹介する</p>					
授業回数	内容					
1	キャリア教育をめぐる背景					
2	キャリア教育の意義、定義					
3	学校におけるキャリア教育の推進					
4	キャリア教育の各級学校における組織的、系統的な取り組み					
5	若者自立「アクションプラン」について					
6	「アクションプラン」の具体的推進状況について					
7	自己理解の方法と進路選択					
8	進路相談の具体的方法					
9	地域と連携した進路指導					
10	保護者、地域との連携のあり方					
11	職場体験の計画と事前指導					
12	職場体験の反省と事後指導					
13	教員の資質の養成					
14	進路指導の年間指導計画立案の仕方					
15	まとめ					
評価方法	<p>①出欠状況による評価</p> <p>②2回の論文提出による評価</p>					
評価基準	<p>① 授業時間の3分の1以上欠席した者は、試験資格を失う。</p> <p>② 上記授業内容についてよく理解し、適切に表現できた者には「A」を、理解や表現に不適切な点がある者には程度により「B」または「C」を、理解自体が不十分な者にはその程度に応じて「D」または「E」とする。</p>					
その他	特になし					